

木曽岬町 AI オンデマンド交通の実証運行について

① 木曽岬町公共交通の現状

木曽岬町は、民間路線バスの路線撤退に伴い、町全域が交通空白地域となりました。地域の公共交通福祉を確保する観点から、地域公共交通会議による自家用有償旅客運送登録制度を活用し、平成19年度から自主運行バス運行事業をスタートしました。

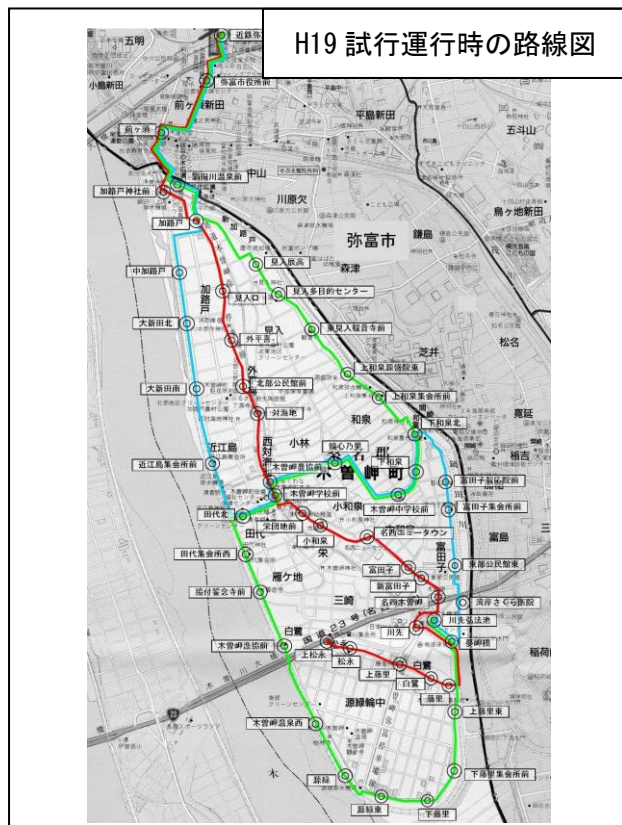
スタート当時は、民間路線バスの路線を踏襲した中央線のほか、源緑・見入線と富田子・近江島線の外周ルートを設定し試行運行しましたが、試行運行期間における利用者数が少なく、中央線以外のルートは残念ながら本格運用に至らず廃止となりました。

町中央と東西外周を網羅することで交通不便地域の発生しない公共交通の構築を目指していただけないか、苦渋の決断となりましたが、利用者が見込めないうえに経常的に多額の経費が必要となるため財政的に維持が困難であると判断しました。

経路について現在は、平成25年度から新たに路線化した源緑見入線を加えた2路線で運行していますが、この源緑見入線は、通勤・通学ラッシュ時に乗車定員を超える中央線を補完するために設置したため、試行運行時の外周ルートとは経路が異なります。

その後、更なる交通空白地解消のための源緑見入線延伸、高齢者等タクシー料金助成、安全運行のためのダイヤ改定及び鉄道乗継ダイヤ調整、停留所環境整備を行い現在に至ります。

その他移動手段としては、木曽岬町社会福祉協議会において実施しているお買い物支援「いこまいかー」、障がい者向けの福祉有償運送（社会福祉協議会）、住民参加型福祉サービス「地域たすけあい」などがあります。



② AI オンデマンド交通実証運行実施に至る経緯

総合計画、総合戦略の町民を対象にしたアンケートによると、町に住み続けたくない理由として、6割の方は公共交通が利用しにくいと回答しており、その他にもバス停留所が近くにない、夜遅くに便がない、便数が少ないなど、公共交通に対する意見が依然として多くあることから、自主運行バスを補完する新たな移動手段として、それぞれの移動ニーズに応えることができる AI オンデマンド交通の実証運行を実施し、課題解決に向けた取組みを進めていきます。

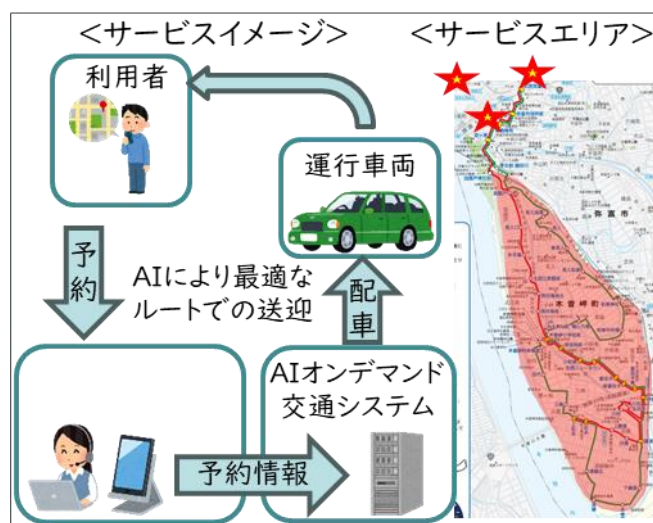
期待される 効果・結果	・需要に応じた効率的な運行を通じて、交通不便地域利便性が向上する。 ・夜間時間帯やバス停留所が近くにない地点での利用実態がつかめ、次の施策検討に役立つ。	解決したい 課題	・自主運行バスの夜間時間帯（21～23時）の運行希望がある。 ・バス停留所がない区域（交通不便地域）を抱えている。 ・総合計画、総合戦略策定のためのアンケート調査で公共交通が不足しているという項目が圧倒的な割合を占めている。
------------------------	---	---------------------	--

③ AI オンデマンド交通とは

AI オンデマンド交通とは、決まった時刻表や路線を持たず、利用者の予約状況に応じて、AI がリアルタイムで最適な運行ルートや配車を決定する予約制の乗合交通サービスのことをいいます。

乗降地点を多数設置することができ、利用者がアプリにて乗車地点、降車地点、時間を指定すれば、AI が最適なルートを生成し、ドライバーに伝えることでそれぞれの要望に合ったスムーズな配車と運行を可能とするものです。

AI オンデマンド交通 サービスイメージ



④ 実証運行実施計画(事業者協力型自家用有償旅客運送協議)

運行にあたり現在登録の型自家用有償旅客運送事業についての変更登録(AI オンデマンド交通の追加)を行うためには地域における交通会議による自家用有償旅客運送を行うことが必要である旨の合意が必要となりますことから、協議をお願いするものです。

また、運行期間中に現在の登録期間が満了(令和 9 年 3 月 13 日)してしまうことから、特段の変更がなければ、更新登録することについても合わせて協議をお願いするものです。

※記載の項目については、事業者調達・調整により一部変更となる可能性があります。

(1) 運行期間

1 年(令和 8 年 10 月~令和 9 年 9 月)

(2) ※運行時間

1 日最大 8 時間(16 時~24 時想定)

(3) 利用者

- ・利用者の制限なし(地域住民を想定)
- ・自力で予約並びに乗車地点まで移動及び乗降することができる者
- 介助者の同行により乗降できる場合は利用可、車いすでの利用は不可

(4) ※運行車両

ミニバン 1 台(定員 8 名)(予備含め車両は委託運行事業者での確保予定)

(5) ※運行区間・乗降地点

・木曽岬町全域と弥富市内の一部

・100~150 箇所程度

弥富市内の拠点含む(イオンタウン、海南病院、近鉄弥富駅など)

なお、弥富市内だけの移動はできません。

主に公共施設、バス停留所、消火栓ボックス、ゴミ集積場、店舗等予定

(6) 料金設定

1 乗車 500 円(一律)

木曽岬町高齢者等福祉タクシー料金助成券 1 枚利用でも乗車可

(7) ※予約方法

アプリまたはインターネット予約のみ、予約内容以外での乗降は不可

予約受付は 24 時間(予約可能期間:乗車希望日時の 2 週間前~30 分前)

(8) 道路運送法

道路運送法第 78 条 2 号 (事業者協力型自家用有償旅客運送)

(9) ※事業者

AI オンデマンド交通システム:一般競争入札にて決定予定

運行事業者:一般競争入札または地域・運行時間要件による随意契約予定

	システム提供事業者	運行事業者	木曽岬町
運営主体	○	○	○
責任主体	-	-	○
役割等	デマンド運行システムの提供・運営、利用者情報の管理、乗降停留所の確保・管理、利用状況等のデータ集計・報告 等	デマンド交通の運行、運賃等の収受、運賃データ等の集計、運行車両及び予備車両の調達、車両の定期点検、乗客の安全確保、クレーム対応 等	住民ニーズの把握・影響分析、関係者調整、地域への周知、地域協力事業者への交渉、運行計画の策定、運行費負担 等

(10) その他

自主運行バス乗降調査システムの導入によるバス利用実態及び影響調査

(11) 運行区間図

本事業での運行区域:網掛け内約 12.15km²

